

2018年度 鈴鹿サーキットレーシングスクール フォーミュラ(SRS-Formula) スカラシップ選考会を11月22日(木)に開催

スキルを磨いた精鋭5名が世界を目指して最終選考に挑みます

鈴鹿サーキットは長年モータースポーツの次世代を担う人材の育成に力を注いでまいりました。1995年には世界に通用するレーシングドライバーの育成を目指したSRS-Formulaをスタートさせ、日本人初のインディ500マイルレースで優勝した佐藤琢磨選手を始め、多くのSRS-Formula出身者が国内外で活躍しています。

11月22日(木)に、様々なスキルを磨いてきた5名が参加してSRS-Formulaのスカラシップ(奨学制度)獲得者を決定するスカラシップ選考会を行います。三重県伊勢市出身の三宅淳詞(19歳)と鈴鹿市在住の岡本大地(20歳)は、SRS-Formula受講と同時に鈴鹿クラブマンシリーズのスーパーFJレースに参戦し、それぞれ安定した速さを見せ、三宅は現在3勝しランキングトップとなっています。彼らを含む5名が最後の走行を行いSRS-Formula校長の中嶋悟氏を始めとした各講師陣が協議し、本年度のスカラシップ獲得者を決定します。獲得者はHondaの育成ドライバー「HFDP」(Hondaフォーミュラ・ドリーム・プロジェクト)の一員として2019年度のモータースポーツに参戦いたします。



走行前の受講生たち



セット走行のスタートシーン



講師のアドバイスを真剣に聞く受講生

SRS-Formulaスカラシップ選考会 発表について

スケジュール: 2018年11月22日(木)

【実技】会場: 国際レーシングコース フルコース

- ・ 9:00～ 9:30 フリー走行
 - ・ 10:00～ 10:10 計測走行 1
 - ・ 10:20～ 10:30 計測走行 2
 - ・ 11:10～ 11:45 第1セット走行(10周)
 - ・ 12:25～ 13:00 第2セット走行(10周)
- ※スケジュールは変更となる場合がございます。

【スカラシップ発表】会場: ピットビル2階ブリーフィングルーム

- ・ 14:30～(予定)

出席者: ・スカラシップ候補生5名

- ・2018年FIA-F4シリーズ参戦ドライバー4名。角田裕毅、名取鉄平、佐藤蓮、大滝拓也
- ・講師 中嶋悟校長、佐藤浩二主任講師、その他専任講師

2018年SRS-Formulaスカラシップ候補生

				
<p>澤 龍之介 (さわ りゅうのすけ) 千葉県出身 16歳 2017年SRS-Formula チャレンジ卒業生</p>	<p>木村 偉織 (きむら いおり) 東京都出身 19歳</p>	<p>太田 格之進 (おおた かくのしん) 京都府出身 19歳</p>	<p>三宅 淳詞 (みやけ あつし) 三重県出身 19歳 2018鈴鹿SuperFJシリー ズ3勝、シリーズランキ ング1位</p>	<p>岡本 大地 (おかもと だいち) 高知県出身 三重県在住 20歳 2018鈴鹿SuperFJシリー ズ1勝 ランキング5位</p>

海外で活躍する主なSRS-Formula卒業生

氏名	卒業年度	卒業後の主な戦績
佐藤琢磨	1997年	<ul style="list-style-type: none"> ・2001年 イギリスF3チャンピオン ・2001年 マールボロ・マスターズF3優勝 ・2001年 F3マカオGP優勝 ・2002年～08年 F1参戦(最高3位) ・2010年～18年 インディカー・シリーズ参戦(優勝3回) ・2017年 インディ500優勝
福住仁嶺	2013年	<ul style="list-style-type: none"> ・2014年 F4 FCクラスチャンピオン ・2015年 全日本F3シリーズランキング4位 ・2016年～17年 GP3参戦(優勝2回) ・2018年 FIA-F2参戦
牧野任祐	2015年	<ul style="list-style-type: none"> ・2015年 FIA-F4 ランキング2位 ・2016年 全日本F3シリーズランキング5位 ・2017年 ヨーロッパF3参戦 ・2018年 FIA-F2参戦